

参考資料 2-2

令和5年4月17日
鳥取県西部広域行政管理組合議会
全員協議会
ごみ処理施設整備課

新しい一般廃棄物処理施設の用地選定に係る調査報告書

令和5年3月

鳥取県西部広域行政管理組合一般廃棄物処理施設用地選定委員会

目次

Iはじめに	1
II調査対象地	2
1 調査対象地の位置	2
(1) 中間処理施設	2
(2) 最終処分場	2
2 調査対象地の主な特徴	4
(1) 米子市彦名町地内	4
(2) 米子市新山・陰田町地内（追加対象地を含む）	5
(3) 米子市尾高・日下地内（追加対象地を含む）	6
(4) 境港市佐斐神町地内	7
(5) 大山町高田地内	8
III候補地の一次評価及び二次評価	9
<中間処理施設>	9
(1) 米子市彦名町地内	9
(2) 米子市新山・陰田町地内 A プラン	10
(3) 米子市新山・陰田町地内 B プラン	10
(4) 米子市尾高・日下 A プラン	11
(5) 米子市尾高・日下地内 B プラン	11
<中間処理施設の評価点まとめ>	12
<最終処分場>	13
(1) 米子市彦名町地内	13
(2) 米子市新山・陰田町地内 A プラン	14
(3) 米子市新山・陰田町地内 B プラン	14
(4) 米子市尾高・日下地内 A プラン	15
(5) 米子市尾高・日下地内 B プラン	15
(6) 境港市佐斐神町地内	16
(7) 大山町高田地内	16
<総合評価点と順位付けのまとめ>	17
IV最終候補地調査等による候補地の評価	20
1 最終候補地調査	20
(1) 調査の目的	20
(2) 調査の内容	20

(3) 調査の結果	20
<中間処理施設>	20
① 米子市尾高・日下地内	20
② 米子市彦名町地内	22
<最終処分場>	23
① 米子市新山・陰田町地内	23
② 米子市尾高・日下地内	24
2 埋蔵文化財調査の必要可能性と想定される調査期間	25
(1) 調査の目的	25
(2) 調査の内容	25
(3) 調査結果	26
<中間処理施設>	26
① 米子市尾高・日下地内	26
② 米子市彦名町地内	26
<最終処分場>	26
① 米子市新山・陰田町地内	26
② 米子市尾高・日下地内	26
<最終候補地調査等のまとめ>	27
3 優位性の判定	29
<中間処理施設>	29
<最終処分場>	29
IV 候補地の選定	30
1 評価のまとめ	30
<中間処理施設>	30
(1) 米子市尾高・日下地内	30
(2) 米子市彦名町地内	30
<最終処分場>	30
(1) 米子市新山・陰田町地内	30
(2) 米子市尾高・日下地内	31
2 評価の結果	31
V 参考資料	32

Ⅰ はじめに

鳥取県西部圏域（米子市、境港市、日吉津村、大山町、南部町、伯耆町、日南町、日野町及び江府町の2市6町1村。以下、「西部圏域」という。）では、市町村及び一部事務組合が設置、運営する一般廃棄物処理施設の老朽化を受け、一般廃棄物を安全・安心・適正に処理するとともに、循環型社会・脱炭素社会の形成を推進するため、令和3年8月に一般廃棄物処理施設整備基本構想を策定し、西部圏域におけるごみ処理広域化、施設の集約化に向けた取組みを進めています。

「鳥取県西部広域行政管理組合一般廃棄物処理施設用地選定委員会」は、令和3年4月1日に設置され、令和3年8月25日開催の第1回用地選定委員会から9回の審議を重ねてきました。

この間、公正かつ慎重な審議に努め、西部圏域の構成市町村から抽出された中間処理施設5箇所、最終処分場7箇所（追加した調査対象地2箇所を含む。）の調査対象地について、一次評価として候補地の特性、生活環境・周辺条件、自然環境及び防災性を、二次評価として事業実効性及び経済性の評価項目により幅広い観点から段階的に絞り込み、環境影響予測等予備調査や施設の特性を踏まえた調査などの最終候補地調査の結果を踏まえて最終的に中間処理施設2箇所、最終処分場2箇所の候補地の評価を行いました。

この報告書は、用地選定委員会における候補地の選定過程をとりまとめたものです。

令和5年3月17日

鳥取県西部広域行政管理組合一般廃棄物処理施設用地選定委員会

委員長 星川淑子

II 調査対象地

1 調査対象地の位置

用地選定委員会において、審議した調査対象地の位置は次のとおりである。

(1) 中間処理施設

- ① 米子市彦名町地内
- ② 米子市新山・陰田町地内 A プラン
- ③ 米子市新山・陰田町地内 B プラン（追加調査対象地）
- ④ 米子市尾高・日下地内 A プラン
- ⑤ 米子市尾高・日下地内 B プラン（追加調査対象地）

(2) 最終処分場

- ① 米子市彦名町地内
- ② 米子市新山・陰田町地内 A プラン
- ③ 米子市新山・陰田町地内 B プラン（追加調査対象地）
- ④ 米子市尾高・日下地内 A プラン
- ⑤ 米子市尾高・日下地内 B プラン（追加調査対象地）
- ⑥ 境港市佐斐神町地内
- ⑦ 大山町高田地内

B プラン（追加対象地）について

第5回用地選定委員会において、各調査対象地の中央付近に概ねの施設配置（案）を設定して一次評価をした結果、調査対象地の評価点に大きな差はなく、すべての調査対象地が二次調査の対象地となりました。

また、土木工事の規模等に対して委員から意見があり、施設配置（案）を追加検討することになりました。

調査対象地の位置図



2 調査対象地の主な特徴

(1) 米子市彦名町地内

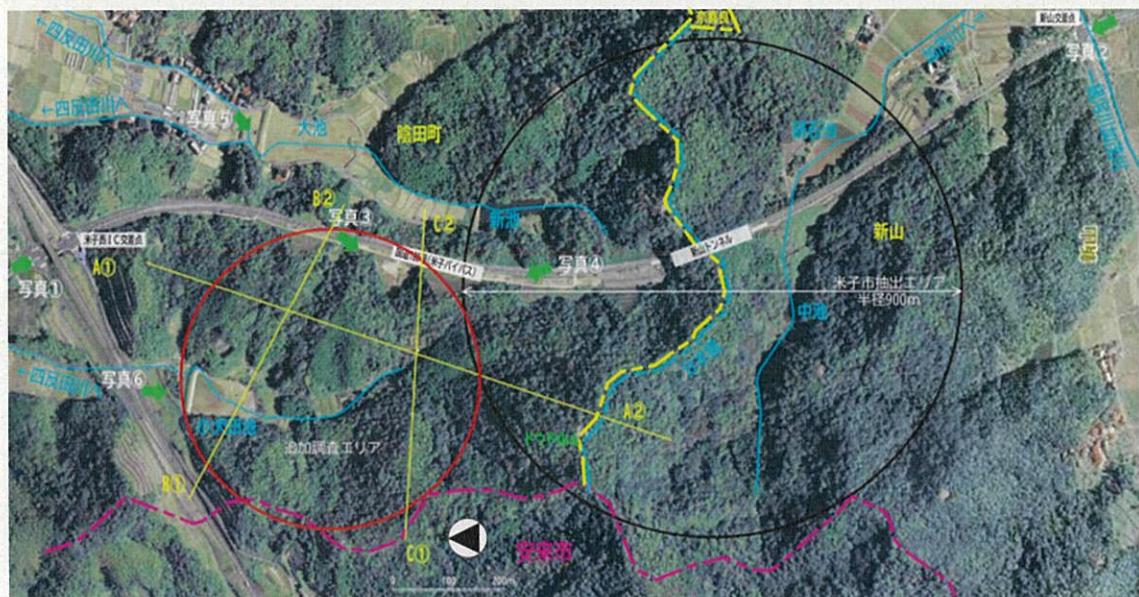
位置・周辺状況	県道 47 号の南西側に位置する。南東方向約 1.5km に米子水鳥公園、北西方向約 1km にソフトバンク鳥取米子ソーラーパークがある。
地形・地質	地形は高低差が少なく、ほぼ平坦地である。地盤は砂地盤で軟弱である。
土地利用状況	主に農地であるが、耕作地は少ない。



第5回委員会資料より抜粋

(2) 米子市新山・陰田町地内（追加対象地を含む）

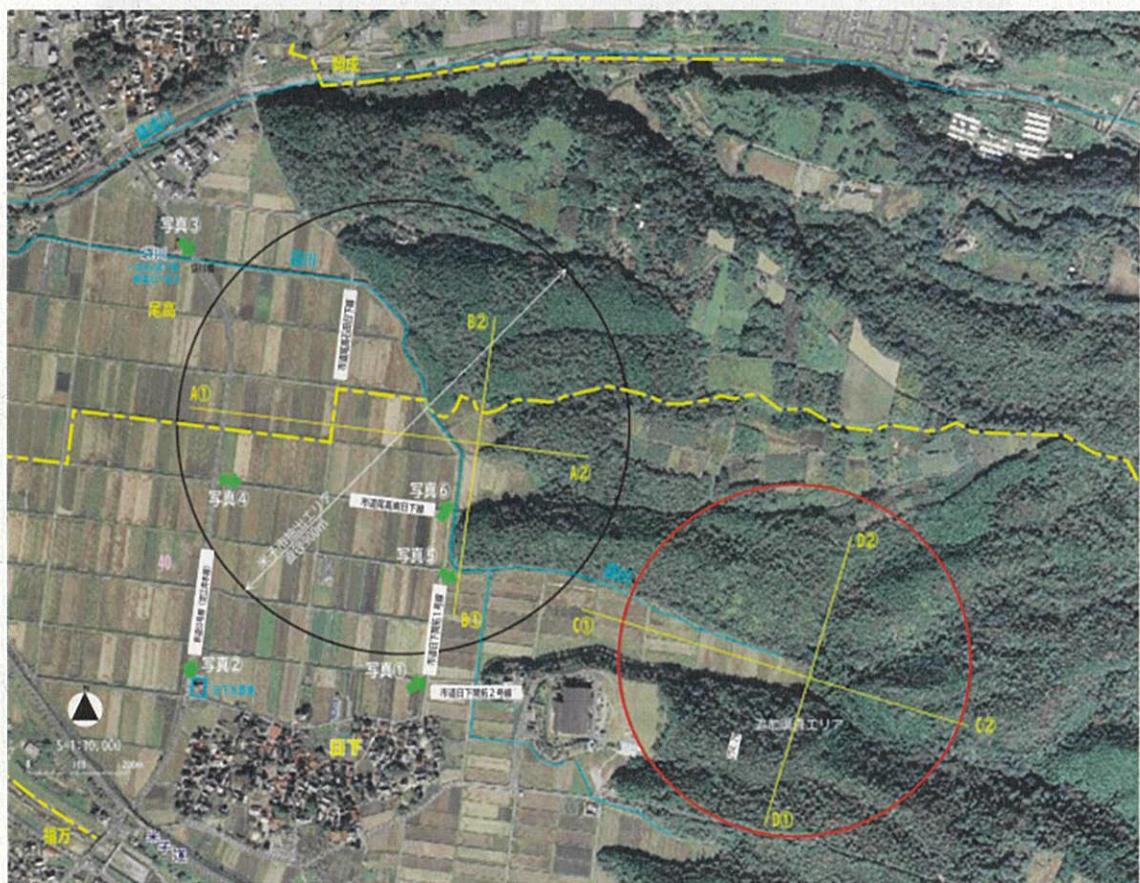
位置・周辺状況	国道180号（米子バイパス）の新山トンネル付近に位置する。調査対象地の北方向には民間の火薬庫がある。
地形・地質	地形は高低差が大きく急峻で、地盤は法勝寺凝灰岩の分布域で比較的硬い。
土地利用状況	主に山林であり、付近には農地や農業用ため池がある。



第6回委員会資料より抜粋

(3) 米子市尾高・日下地内（追加対象地を含む）

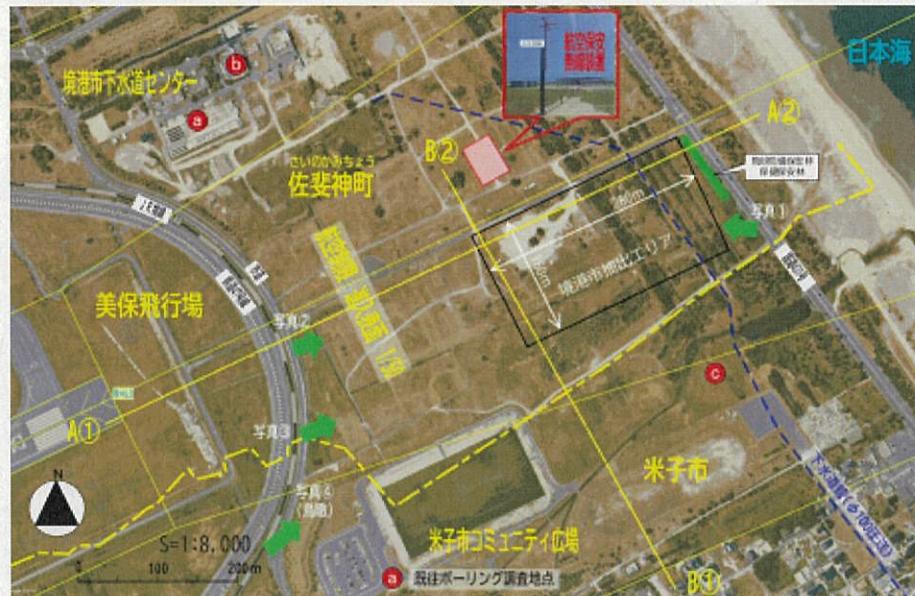
位置・周辺状況	県道 53 号線の東側に位置する。
地形・地質	水田部は概ね平坦であるが、東側には山林が広がり尾根筋の勾配は比較的緩やかである。地盤は礫で軟弱である。
土地利用状況	調査対象地内を流下する袋川の西側には圃場整備された農地が広がり、東側は山林である。



第6回委員会資料より抜粋

(4) 境港市佐斐神町地内

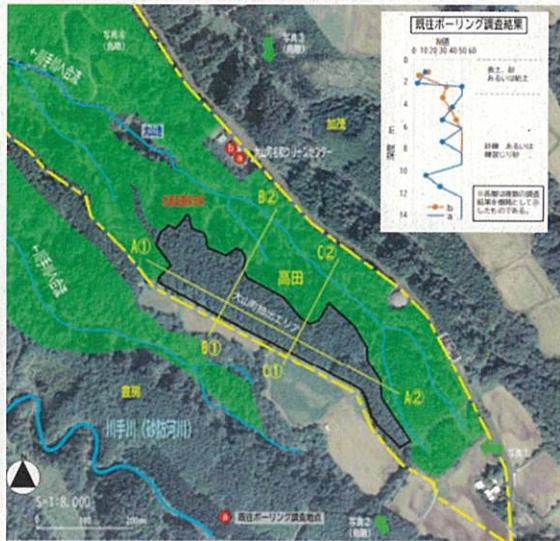
位置・周辺状況	国道431号と美保飛行場の間に位置する。調査対象地は、美保飛行場の航空制限（進入表面）に該当し、高さ制限を受ける。
地形・地質	地形は平坦で、地盤は砂地盤で軟弱である。
土地利用状況	美保飛行場の周辺財産で、草地である。



第5回委員会資料より抜粋

(5) 大山町高田地内

位置・周辺状況	県道 277 号線の西側に位置する。調査対象地の北側約 150m に大山町の名和クリーンセンターがある。
地形・地質	地形は比較的緩やかな傾斜地で、地盤は堅牢である。
土地利用状況	主に山林であり、周囲は耕作地を除くと水源涵養保安林の指定地である。



第5回委員会資料より抜粋

III 候補地の一次評価及び二次評価

各調査対象地において施設配置案（プラン）を検討し、用地選定基準に基づき一次評価と二次評価を行い、中間処理施設と最終処分場それぞれの順位付けを行った。

この結果、上位の点数に大きな差がないことから、中間処理施設は、米子市彦名町地内、米子市尾高・日下地内を、最終処分場は米子市新山・陰田町地内 B プラン、米子市尾高・日下地内 B プランを最終候補地調査の対象とすることとした。

<中間処理施設>

(1) 米子市彦名町地内

第5回委員会資料より抜粋

第2順位（最終候補地調査の対象）

区分	点数
一次評価	138
二次評価	51
総合評価点	189



- ① 一次評価では、周辺道路の状況（歩道、通学の有無、混雑度）、住宅群までの距離、放流先の利水や下水道の有無などに対する評価が高い一方で、地質条件、土地利用規制、防災性などに対する評価が低い結果となった。
- ② 二次評価では、経済性（インフラ整備費、施設整備費、運搬費）に対する評価が高い一方で、事業実効性の用地取得（土地の取得性、地権者数、抵当権の設定・未登記地の状況）や物件移転などに対する評価が低い結果となった。
- ③ 一次評価と二次評価の合計点は 189 点で、中間処理施設としては第2順位となつたことから最終候補地調査の対象とした。

(2) 米子市新山・陰田町地内 A プラン

第5回委員会資料より抜粋

第5順位

区分	点数
一次評価	134
二次評価	34
総合評価点	168



- ① 一次評価では、防災性（土砂災害、水害、地震災害）などに対する評価が高い一方で、土地条件（急峻な傾斜地）、放流先の条件（利水の有無、公共下水道の有無）などに対する評価が低い結果となった。
- ② 二次評価では、事業実効性（物件移転の有無）などに対する評価が高い一方で、事業実効性（建設期間）、経済性（インフラ整備費、施設整備費、運搬費）に対する評価が低い結果となった。
- ③ 一次評価と二次評価の合計点は 168 点で、中間処理施設としては第 5 順位となつたことから最終候補地調査の対象としないこととした。

(3) 米子市新山・陰田町地内 B プラン

第6回委員会資料より抜粋

第4順位

区分	点数
一次評価	128
二次評価	48
総合評価点	176



- ① 一次評価では、防災性（土砂災害、水害、地震災害）などに対する評価が高い一方で、土地条件（急峻な傾斜地）、放流先の条件（利水の有無、公共下水道の有無）、周辺土地利用などに対する評価が低い結果となった。
- ② 二次評価では、事業実効性（物件移転の有無）などに対する評価が高い一方で、事業実効性（建設期間）、経済性（インフラ整備費、施設整備費、運搬費）に対する評価が低い結果となった。
- ③ 一次評価と二次評価の合計点は 176 点で、中間処理施設としては第 4 順位となつたことから最終候補地調査の対象としないこととした。

(4) 米子市尾高・日下 A プラン

第1順位

区分	点数
一次評価	136
二次評価	57
総合評価点	193

第5回委員会資料より抜粋



- ① 一次評価では、防災性（土砂災害、水害、地震災害）などに対する評価が高い一方で、土地条件（急峻な傾斜地）、放流先の条件（利水の有無、公共下水道の有無）などに対する評価が低い結果となった。
- ② 二次評価では、事業実効性（物件移転の有無）、経済性（インフラ整備費、施設整備費、運搬費）などに対する評価が高い一方で、事業実効性（土地の取得性）に対する評価が低い結果となった。
- ③ 一次評価と二次評価の合計点は 193 点で、中間処理施設としては第 1 順位となつたことから最終候補地調査の対象とした。

(5) 米子市尾高・日下地内 B プラン

第3順位

区分	点数
一次評価	134
二次評価	52
総合評価点	186

第5回委員会資料より抜粋



- ① 一次評価では、土地条件、防災性（土砂災害）などに対する評価が高い一方で、放流先の条件（利水の有無、公共下水道の有無）などに対する評価が低い結果となった。
- ② 二次評価では、経済性（インフラ整備費、施設整備費、運搬費）などに対する評価が高い一方で、事業実効性（土地の取得性）などに対する評価が低い結果となった。
- ③ 一次評価と二次評価の合計点は 186 点で、中間処理施設としては第 3 順位となつたことから最終候補地調査の対象とした。